

- 事前にお読みください。
- 試験当日、受験票と一緒にこの用紙も必ず持参してください。

＜入学試験に関する当日の注意事項等＞

1. 試験上の注意事項

- 昼食時以外は、必ずマスクを着用しておいてください。
- 試験の途中で体調が悪くなった人は、無理をせず、手をあげて監督の先生の指示に従ってください。
- トイレは早めにすませておいてください。
- 机の上の解答用紙は、始まりの合図があるまでさわらないでください。
- 携帯電話、スマートフォン等の電子機器は、必ず電源を切ってカバンの中に入れてください。
- 試験中、不正行為防止のため、机の上には、受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計以外のものは置かないようにしてください。
- 計算機能や通信機能のついた時計は使用できません。
- 下敷き、定規、コンパスも使用できませんので、カバンの中に入れてください。
- カバンなど自分の持ち物は、イスの下に入れてください。

2. 解答用紙への記入とマークの注意事項

- 冊子には、『表紙』と『5枚の解答用紙』がセットされていますが、指示があるまでマークシートは切り離さないでください。
- 冊子には解答用紙番号があり、各個人専用のものです。途中で他の人の冊子と取り違えないように注意してください。
- 機械で読み取るため、マークシートを汚したり破ったりしないよう、取り扱いには十分気をつけてください。もし、破れた場合は手を挙げて監督の先生の指示に従ってください。(端が少し破れた程度であれば問題ありません)
- 記入とマークは、B か HBの鉛筆、またはシャープペンシルを使用してください。
- 訂正は、消しゴムできれいに消し、黒く残らないようにしてください。また、消しクズが紙の上に残らないように気をつけてください。

※ここまでの注意事項を確認後は、裏面を読みながら順番に解答用紙への記入とマークを行ってください。

3. 解答用紙への記入とマークの方法

すべての解答用紙に、記入例に従って名前・受験番号を記入し、その下に受験番号をマークしていきますが、何か分からないことがあれば、手をあげて監督の先生に質問してください。

※表紙の解答用紙の記入例、田中順平君の場合を参考にしてください。

- ① 解答用紙冊子の表紙をめくってください。
※まだ解答用紙を切り離さないでください。
- ② 1時間目の『国語』の解答用紙から、名前・受験番号の記入をしてください。
- ③ 次に、その下の受験番号の欄に、受験票に書いてある各自の受験番号を記入し、丁寧にマークをしてください。マークミスのないようによく気をつけてください
※数字の“^{ゼロ}0”のマークも忘れないようにしてください。”^{ゼロ}0”は一番下にあります。
- ④ すべての記入とマークのできた人は、もう一度確認をしてください。
※特に、受験番号のマークに間違いがないか、よく確認をしてください。
- ⑤ 国語の解答用紙の記入とマークが終わった人は、解答用紙を切り離さずに、残りの解答用紙にも同じように記入とマークをしてください。
※5科目すべてのマークシートに記入をしてもらいます。
※マークシートは切り離さずに記入してください。
- ⑥ 5科目すべてのマークシートに記入すれば、完了となります。

4. その他の注意事項

- 合否の発表は、Web上での発表となります。受験票の左側についていた用紙は、合否を確認するための番号が記載されています。Web上で合否を確認するときに必要なとなりますので、なくさないように十分気をつけてください。
- 指示があったら、国語の解答用紙だけを解答冊子から切り離し、残りの解答用紙は机の中に入れておいてください。
- 問題が配られても、試験開始の合図があるまでは問題には手を触れず、表紙の注意事項をよく読んでおいてください。

以上